

保健福祉相談室だより

くらしき健康福祉プラザ
保健福祉相談室
倉敷市笹沖180番地
電話 086-434-9849
FAX 086-434-9853
soudan@kgwc.or.jp

秋の福祉用具特別展 「認知症ケア用具」

11月22日(土)～24日(月・休日)の3日間、展示コーナーで特別展を開催しました。特に24日はプラザまつりも行われ、にぎやかな1日となりました。

倉敷市でも4人に1人が65歳以上という超高齢社会。認知症、もしくは認知症の疑いのある方が年間約1

万人行方不明になっているとの報道は記憶に新しいところでは。そこで今回は、認知症の方

方も安心して暮らせる工夫の一つとして認知症ケア用具(福祉用具)を展示しましたので一部をご紹介します。

服薬管理機器は、時間に



服薬管理機器(左)、見守り介護ロボット(右)



センサー式ぬいぐるみ



無料講座「見守り、服薬管理の新しい提案」

なると該当のケースが光り、録音の声で服薬時間を知らせてくれます。お孫さんの声を録音すれば、お薬の時間を楽しみになります。それれません。

メーカー講師による無料講座では、見守り介護ロボットが撮影した写真がどのように遠方の家族に送ることができるのか実際に見ることができました。家族は送られてきた写真を見て緊急性を判断できます。

また、センサー式ぬいぐるみは、本物のねこの鳴き声が使われていてさわるといういろいろな鳴き方をします。認知症の方とのコミュニケーションや癒しにも役立ちそうです。



福祉用具冬の特設コーナー

「心地よい環境づくりとロコトレグッズ」を展示

展示コーナーの一角では1月から3月までの3か月間、冬の特設コーナーを開催しております。

心地よい環境づくりの提案のひとつとして、室内に置



いても感じの良いポータブルトイレ(写真上)を紹介しています。消臭器もついているうれしいトイレ。介護負担の軽減や災害時にも使える汚物処理袋も見られます。

ロコトレグッズ(ロコモティブシンドロームを予防するためのトレーニンググッズ)としては、バランスクッション(写真下)などを展示しています。ロコモティブシンドロームとは、筋肉や骨などの運動器が衰えることで転びやすくなり、介護状態や寝たきりになる可能性が高い状態をいいます。ロコトレグッズを上手に活用して楽しく運動してみたいかがでしょうか？

♥ センサー式ぬいぐるみを好評につき再度展示中です。

※ プラザではレンタル、販売等は行っておりません。